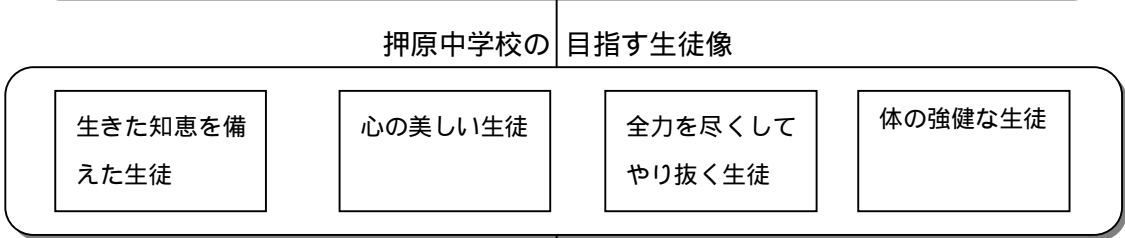


平成 23 年度押原中学校キャリア教育の全体計画

学校教育目標
自ら進んで学び，たくましく生き，志を育てる生徒の育成



押原中学校キャリア教育で目指す生徒像
「自立」の基礎を備えた生徒



話し合い活動の充実

<p>3 年生</p> <ul style="list-style-type: none"> 自己の諸特性（学力・適性等）と他者の価値観や個性を理解し，尊重しながら人と関わる。 生き方や進路に関する情報を調査・整理し，今の学習の必要性を理解し，目標に向けて努力する。 進路を設計し，実現可能な計画を立て，達成に向けて継続的に活動する。 将来設計，進路希望の実現を目指して課題を設定し，その解決に取り組む。
<p>2 年生</p> <ul style="list-style-type: none"> 自己と他者を理解し，お互いの良さを認め活動に生かす。 体験や見聞から得られた情報を分析し，働くことの意義を考えたり，多様な見方のできる力を身につける。 様々な職業の社会的役割や意義を理解し，自己の生き方を考える。 課題に気づき，解決のため主体的に選択・決定を行う力を身につける。
<p>1 年生</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の役割に責任をもって果たすことで，他者との違いや自分の良さ・個性に気づく。 様々な体験活動のなかから，情報を収集・整理し，自分の進路や生き方に生かす。 将来の夢や職業を思い描き，自分にふさわしい仕事への関心・意欲を高める。 よりよい生活や学習，進路や生き方等を目指して自ら課題を見出していくことの大切さを理解する。

各教科

国語・社会・数学・英語・理科・音楽・保体・美術 技家

キャリアの諸能力を意識しながら，各教科の内容を展開し，キャリア発達を促す。

特別活動

- 生徒会活動
- 部活動
- 学校行事
- 学級活動

集団活動を通して，自らの役割や集団の一員としての自覚をもたせ，キャリア発達を促す。

総合的な学習の時間

- 校外学習
- ふるさと探訪
- 修学旅行
- 職場体験
- 職場見学

などへの取り組み

具体的な体験や活動を通して，適切に行動する力を養う。レポートや発表などを通じて表現する力を養う。以上のような活動を通じて，キャリア発達を促す。

道徳教育

家庭・地域との連携をはかる中で、『いのちの教育』を推進し，道徳的価値にもとづいた「生き方」を身につけさせ，キャリア発達を促す。